

# 平成28年度事業報告

## ◆事業概要

改正社会福祉法による社会福祉法人制度改革の施行が今年4月からスタートし、社会福祉法人としての経営組織のあり方、財務規律の強化、事業運営の透明性の向上に向けた対応等が規定され、本会においてもこれまで以上に公益性・非営利性が高く、地域に頼られる事業運営が求められています。

このような状況の中、本会の基本理念「人と人との絆を育むまち つくみ」をめざし本年度も地域のニーズや実態把握に努め、関係機関と連携した地域福祉活動を推進しました。中でも地区社協活動の推進では、地域の隅々まで、「見守りや支え合い活動」が広がるように地区懇談会などを重ね、住民の理解と協力を得るよう取り組みを進め、さらに、相談事業では、関係機関との連携による常に寄り添った支援が出来るようネットワーク体制の充実に努めました。

## 1. 法人運営の基盤整備

### ①理事会・評議員会の開催

社協の運営・経営管理上の重要事項や適切な事業執行・基本方針等の決定を行うため、理事会・評議員会を開催しました。開催状況は下記のとおりです。

#### <理事会>

第1回 平成28年5月27日

議決事項

- 評議員の一部交代について
- 平成27年度事業報告について
- 平成27年度一般会計収支決算書について

第2回 平成28年12月9日

議決事項

- 評議員の一部交代について

報告事項

- ・社会福祉法人制度改革について
- ・福祉バスの購入について

第3回 平成29年1月24日

議決事項

- 定款の全部改正について
- 評議員選任解任委員会細則について
- 評議員の選出規程について
- 評議員の報酬等に関する規程の制定について
- 役員等の報酬等に関する規程について



第4回 平成29年3月6日

議決事項

○任期満了に伴う評議員の選任について

第5回 平成29年3月10日

議決事項

○会長・副会長の選任について

○会長の職務代理者について

第6回 平成29年3月29日

議決事項

○評議員選任解任委員の選任について

○評議員候補者の選出について

○基金の設置、管理及び処分に関する規程の一部改正について

○給与規程の一部改正について

○平成28年度一般会計収支補正予算について

○平成29年度事業計画について

○平成29年度一般会計収支予算について

<評議員会>

第1回 平成28年5月27日

議決事項

○理事の一部交代について

○平成27年度事業報告について

○平成27年度一般会計収支決算書について

第2回 平成28年12月9日

報告事項

・報告事項 社会福祉法人制度改革について

・報告事項 福祉バスの購入について

第3回 平成29年1月24日

議決事項

○定款の全部改正について

○評議員選任解任委員会細則について

○評議員の選出規程について

○評議員の報酬等に関する規程の制定について

○役員等の報酬等に関する規程について



第4回 平成29年3月6日

議決事項

○任期満了に伴う理事・監事の選任について

第5回 平成29年3月29日

議決事項

○福祉サービス等改善向上委員会委員の選任について

○基金の設置、管理及び処分に関する規程の一部改正について

○給与規程の一部改正について

○平成28年度一般会計収支補正予算について

○平成29年度事業計画について

○平成29年度一般会計収支予算について

## 2. 財源の確保

### ①会員制度の推進と寄付金について

社会福祉協議会（以下、社協）の重要な財源の一つが、市民の方々などから寄せられた会費や寄付です。こうした財源は、社協が民間組織として活気ある運営と事業の推進に欠かすことのできないものです。

### 過去13年間の会員数の状況

年 度	住民会費 (5,000円/口)	賛助会費 (2,000円/口)	施設団体会費 (5,000円/口)	特別賛助会費 (5,000円以上)
平成16年度	7,257世帯	83事業所	9施設・団体	
平成17年度	7,279世帯	78事業所	10施設・団体	
平成18年度	7,205世帯	72事業所	14施設・団体	
平成19年度	7,165世帯	74事業所	13施設・団体	
平成20年度	7,126世帯	75事業所	18施設・団体	24名
平成21年度	7,051世帯	79事業所	20施設・団体	22名
平成22年度	6,869世帯	74事業所	21施設・団体	22名
平成23年度	6,910世帯	75事業所	22施設・団体	20名
平成24年度	6,838世帯	74事業所	21施設・団体	15名
平成25年度	6,778世帯	76事業所	18施設・団体	18名
平成26年度	6,578世帯	72事業所	22施設・団体	15名
平成27年度	6,595世帯	72事業所	23施設・団体	15名
平成28年度	6,481世帯	70事業所	23施設・団体	4名

過去13年間の香典返し・寄付金の状況

年 度	香典返し寄付	一般寄付
平成16年度	6,375,000円	789,918円
平成17年度	5,690,000円	363,370円
平成18年度	6,053,000円	307,918円
平成19年度	4,970,000円	168,883円
平成20年度	5,075,000円	103,560円
平成21年度	5,040,000円	244,852円
平成22年度	4,833,000円	295,458円
平成23年度	4,735,000円	302,908円
平成24年度	5,480,000円 (242件)	1,134,844円 (金銭742,244円、物品392,600円)
平成25年度	4,515,000円 (219件)	353,410円 (金銭260,027円、物品93,383円)
平成26年度	4,426,000円 (219件)	384,072円 (金銭63,272円、物品320,800円)
平成27年度	3,460,000円 (185件)	353,981円 (金銭37,981円、物品316,000円)
平成28年度	3,227,000円 (162件)	267,575円 (金銭220,943円、物品46,632円)

3. 保健福祉ゾーン構想の推進に伴う総合相談窓口の充実

津久見市の保健福祉ゾーン構想の一翼を担い、保健福祉に関する相談窓口の一元化を推進しました。



① 24時間365日対応総合相談窓口事業

土日祝祭日・夜間等に対応した相談等の実績

期間：平成28年4月1日～平成29年3月31日集計

部署	平日 夜間早朝 18:00~0:00 6:00~8:00	平日 深夜 0:00~6:00	土日祝祭日 日中 8:00~18:00	土日祝祭日 夜間早朝 18:00~0:00 6:00~8:00	土日祝祭日 深夜 0:00~6:00	相談件数 合 計	対応内容		
	電話による 相談対応	現場にて、 緊急対応	問い合わせ・ 連絡調整						
地域班	11件	0件	57件	4件	0件	72件	30件	1件	41件
竹とんぼ	54件	1件	59件	4件	0件	118件	85件	2件	31件
包括	23件	0件	118件	13件	6件	160件	98件	8件	54件
合計	88件	1件	234件	21件	6件	350件	213件	11件	126件

生活全般の困りごと相談（離婚・相続・債務等）は、職員で対応し適切な機関へつなげました。

No	相談内容	H27 件数	H28 件数	No	相談内容	H27 件数	H28 件数
1	生計について	1	1	11	成年後見制度等について	4	7
2	年金について	0	0	12	人権・法律について	2	3
3	職業・生業について	1	0	13	財産について	1	1
4	住宅について	0	0	14	事故について	0	0
5	家族について	1	1	15	児童について	0	0
6	結婚・離婚について	0	0	16	教育・青少年について	0	0
7	消費者トラブル	0	3	17	母子・父子について	0	3
8	ご近所トラブルについて	0	2	18	苦情について	3	1
9	健康・衛生について	0	0	19	その他（情報提供等）	21	16
10	医療について	0	0	合 計		34	38

※福祉制度や社協業務に関する相談は、計上しておりません。

※包括・竹とんぼに関する相談は、別紙にて計上しております。

## ②専門相談日の充実

複雑多様化する市民の方々からの相談に対処するため、専門相談日を設置し、ニーズに即した相談体制の充実を図りました。

	法テラスによる 法律相談		鳥越弁護士による 法律相談		民生委員による 心配ごと相談		司法書士による 法律相談	
	27年度	28年度	27年度	28年度	27年度	28年度	27年度	28年度
4月	0	1	3	3	0	1	3	0
5月	4	1	2	1	1	0	2	1
6月	2	0	1	2	1	1	0	0
7月	2	0	2	1	2	0	2	2
8月	2	0	0	2	0	0	2	1
9月	3	1	1	0	1	0	2	0
10月	1	1	0	2	1	0	1	4
11月	4	0	1	1	0	0	1	0
12月	2	4	2	0	2	1	1	0
1月	4	4	2	1	0	0	0	1
2月	0	4	3	3	1	0	0	1
3月	1	0	0	0	0	1	1	3
合 計	25	16	17	16	9	4	15	13

### ③市民ふれあい交流センターの運営

市民ふれあい交流センターは、地域福祉活動の拠点として様々な事業に活用しました。

	大会議室		調理室兼中会議室		ボランティアセンター兼小会議室		談話室	
	利用件数	利用人数	利用件数	利用人数	利用件数	利用人数	利用件数	利用人数
4月	13回	384名	2回	0名	22回	226名	15回	51名
5月	16回	444名	1回	0名	14回	158名	11回	23名
6月	27回	663名	2回	13名	22回	153名	12回	39名
7月	19回	418名	5回	40名	15回	118名	11回	26名
8月	20回	484名	2回	44名	13回	57名	13回	27名
9月	17回	313名	2回	0名	17回	113名	8回	11名
10月	26回	734名	6回	2名	15回	93名	18回	46名
11月	25回	690名	4回	0名	15回	115名	14回	29名
12月	16回	385名	6回	0名	17回	172名	12回	35名
1月	16回	381名	1回	0名	19回	194名	13回	31名
2月	19回	1559名	7回	0名	16回	222名	13回	46名
3月	20回	471名	3回	0名	20回	235名	7回	16名
合計	234回	6,926名	41回	99名	205回	1,856名	147回	380名

27年度	233回	5,849名	49回	67名	225回	1,765名	171回	403名
------	------	--------	-----	-----	------	--------	------	------

### 4. 地域福祉事業の推進

住民同士が連絡・連携をしながら、お互いの生活を支え合っていくための活動や仕組み（地区社協）を、それぞれの地域に合った形で取り組みを行えるように懇談会を開催しました。

#### ①地区社協による懇談会・交流会の開催状況（28年度31回）

日付	自治会名	場所	内容
4月5日	千怒区	千怒3部公民館	総会・懇談
4月7日	中田区	中田公会堂	定例会
4月15日	川上区	地蔵町集会所	総会・懇談
4月15日	青江区	青江公民館	総会・懇談
4月17日	畑区	岩屋口公民館	総会・懇談
4月20日	福良区	福良公民館	総会・懇談
4月25日	志手町	志手町会館	懇談会
5月6日	網代区	真珠作業所	総会・懇談
5月12日	彦ノ内区	彦ノ内公会堂	総会・懇談
5月13日	警固屋区	警固屋区公民館	総会・懇談
5月16日	小園町	小園会館	懇談会
5月19日	長目区	長目公民館	総会・懇談
5月20日	地蔵町	地蔵町集会所	懇談会
5月27日	川上区	地蔵町集会所	定例会



（千怒地区社協総会）

6月7日	日見区	日見公民館	総会・懇談
6月9日	徳浦区	徳浦公民館	総会・懇談
6月16日	新町桜ヶ瀬	桜ヶ瀬公民館	懇談会
6月20日	四浦2区	深良津健康管理施設	研修会
6月21日	岡町サロン	岡町公民館	懇談会
6月23日	警固屋区	警固屋区公民館	研修会
6月30日	門前サロン	門前会館	懇談会
7月1日	青江区	青江公民館	研修会
7月4日	川上区	地蔵町集会所	研修会
8月6日	中町区	中町会館	懇談会
8月6日	川上区	志手町会館	役員会
9月1日	川上区	地蔵町集会所	意見交換会
11月17日	八戸区	八戸集会所	懇談会
11月25日	川上区	地蔵町集会所	見守り会議
11月25日	青江区	青江公民館	役員懇談会
2月28日	入船区	入船公民館	研修会
3月10日	川上区	地蔵町集会所	定例会



(青江区社協総会)



(川上地区社協  
子供会・消防団との意見交換会)

## ②地区社協設立状況（平成28年度）

No	地区社協名	設 立
1	地区社協青江	21年4月設立
2	地区社協福良	21年6月設立
3	地区社協四浦6	22年4月設立
4	地区社協徳浦	22年4月設立
5	地区社協警固屋	22年4月設立
6	地区社協網代	22年4月設立
7	地区社協江ノ浦	22年4月設立
8	地区社協赤崎	22年4月設立
9	地区社協川上	22年7月設立
10	地区社協日見	22年7月設立
11	地区社協千怒	22年10月設立
12	地区社協無垢島	22年12月設立
13	地区社協四浦1	23年2月設立
14	地区社協四浦2	23年2月設立
15	地区社協堅浦	23年3月設立
16	地区社協川内	23年4月設立
17	地区社協入船	23年4月設立
18	地区社協西ノ内	23年4月設立
19	地区社協長目	23年8月設立
20	地区社協畑	23年10月設立



(日見地区社協総会)



(徳浦地区社協総会)

21	地区社協中田	23年10月設立
22	地区社協岩屋	24年3月設立
23	地区社協四浦3	24年9月設立
24	地区社協保戸島	24年9月設立
25	地区社協宮本	25年4月設立
26	地区社協彦ノ内	25年5月設立



(警固屋地区社協総会)

### ③視察の受け入れ

- (1)平成28年10月6日 佐賀市校区社協が視察 (職員対応)
- (2)平成29年2月2日 玖珠町八幡地区社協が視察 (職員対応)



(佐賀市校区社協視察受入)



(玖珠町八幡地区社協視察受入)

### ④ふれあいいきいきサロン事業

「ふれあいいきいきサロン」とは、小地域を拠点に、住民同士のつながりや絆を深めたり、高齢者等の孤立や閉じこもりの予防、生きがいつくり等を目的として進める活動です。

※ふれあいいきいきサロン事業の実績は別紙に掲載しています。

### ⑤ふれあい出前講座

知識や知恵、技術をもつ市民の方々に講師として社協に登録いただき、地区での研修やふれあいいきいきサロン等の講師として、派遣を行います。

講師登録者：現在 32名・団体(無料)

(平成27年度登録者29名・団体)

No	社協ふれあい出前講座メニュー	
	講座内容	講師
1	健康講座(心と体の健康) レクリエーション指導	藤沢忠生(僧侶)
2	障がいと子育て支援について	NPO法人やまびこ理事 倉原英樹
3	紙芝居・朗読・紙工作等	図書館ボランティアたんぽぽ 福田由美子
4	お気軽健康体操	健康運動指導士 内田弘美
5	高齢者のための交通安全	津久見市交通安全推進協議会
6	交通安全教室	津久見市交通安全協会



(エンジョイツクミ)



7	うつ病・心の病について	精神保健福祉士 下田恵子
8	「尊い命」など	小田恭壽
9	おへまの介護保険	介護支援専門員 塩崎雄司
10	手作りおもちゃ教室	ボランティア子ねずみ
11	歌・踊り・手品・皿回しなど	たちばな会
12	悪質商法撃退講座	大分県消費生活・男女共同参画プラザ
13	折り紙教室 居合演武	中津留 弘 (津久見剣道連盟)
14	ストレッチ体操・ダンス	村上珠美
15	フラダンス教室	服部咲枝
16	健康太極拳・いきいき体操	野田敬子
17	高齢者の財産管理	鳥越徹 (弁護士)
18	唄・踊り・劇・フラダンス	友情の会
19	家庭でできる省エネ活動	日名子正嗣
20	健康づくり	日本3B体操協会平川千恵子
21	生命の貯蓄体操	塩崎敬子
22	知って得する電気のはなし	九州電力(株)佐伯営業所
23	ノルディックウォーキング体験	インストラクター井戸川幸雄
24	ハワイアン・フラ	エンジョイつくみ
25	吉四六の話	広田平作
26	護身・空手による健康体操	山崎豊
27	はつらつ体操	しらうめ福祉会職員
28	いつでも元気な四浦地区	介護老人保健施設サテライトみなみ
29	中国変面と手品	佐藤寛倫 (ミスターシュガー)
30	マジック	上田治美
31	医療、福祉、災害全般	大分赤十字病院
32	尺八演奏 他	竹楽会
33	認知症サポーター養成講座	地域包括支援センター社協職員
34	体操☆レクリエーション	社会福祉協議会職員
35	軽スポーツ教室	



(小田恭壽氏)



(3B体操)



(九州電力)

○有料登録団体 (個人)

社協ふれあい出前講座メニュー	
講座内容	講師
正しい薬の飲み方	NPO法人お薬研究会
県南落語	県南落語組合
腹話術	湯けむり別府支部 古澤アサ子
スポーツ吹矢体験	日本スポーツ吹矢協会津久見支部
笑いヨガ	大分笑いヨガクラブ モジュンダル由美子

○登録頂いた講師の方を派遣し出前講座を行ったケース（23ケース）※敬称略

日付	団体名	講師名
4月7日	日見サロン	尊い命 小田恭壽氏
4月19日	赤崎サロン	電気の話 九州電力
4月22日	ニチイケアセンター	フラダンス エンジョイつくみ
5月20日	堅浦サロン	健康講座 藤沢忠生氏
6月17日	港町サロン	心の病 下田憲子氏
8月26日	荒代サロン	体操等 みなみ



(ミスターシュガー氏)

日付	団体名	講師名
8月29日	刀自ヶ浦サロン	体操等 みなみ
9月24日	寿楽	演芸 友情の会
9月25日	優美	フラダンス エンジョイつくみ
9月28日	じゃんけんぽん	3B体操 平川千恵子氏
10月26日	じゃんけんぽん	紙芝居 図書館ボランティアたんぼぼ
11月4日	鳩浦サロン	体操等 みなみ
11月13日	こころ	演芸 たちばな会
11月16日	寿楽	フラダンス エンジョイつくみ

日付	団体名	講師名
11月27日	落ノ浦	落語 県南落語
1月12日	じゃんけんぽん	体操 内田弘美氏
1月20日	荒代サロン	中国変面・手品 ミスターシュガー氏
1月21日	福良サロン	吉四六話 広田平作氏
1月24日	網代サロン	電気の話 九州電力
1月25日	小園町サロン	おへまの介護保険 塩崎雄司氏
3月16日	志手町サロン	中国変面・手品 ミスターシュガー氏
3月21日	ニチイケアセンター	中国変面・手品 ミスターシュガー氏
3月27日	高洲町サロン	中国変面・手品 ミスターシュガー氏



(広田平作氏)

### ◎障がい者交流事業（ふれあいバス旅行）

障がいのある方の中には、地域の中で交流する機会や外出の機会が少なく、生活状況が近所の方でも把握できない方がいます。このような状況の方々と接すると、表面化していない様々なニーズが潜んでいることに気付かされる場合があります。社協では、この交流事業をとおして、障がい者の社会参加の促進といろいろな方々との交流の場の提供、ニーズの把握等に努めています。

参加者 … 50名



(日田豆田町散策)

⑦福祉施設・事業所等連絡会の開催

津久見市福祉施設・事業所等連絡会

多くの高齢者や障がい者の施設や福祉の仕事をしている事業所があります。「津久見市福祉施設事業所等連絡会」とは、こうした施設や事業所の関係者が集まって、情報交換や意見交換をする場です。施設のある地域の人々はもちろん、多くの市民に施設の存在を知っていただき、施設同市でネットワークを組んで、津久見市の福祉の向上を目指します。



(福祉施設事業所連絡会)

(参加施設事業所：高齢者施設事業所16、障がい者施設事業所4)

開催日	協議内容
第1回 平成28年6月23日	①「職場の活力は、職員の健康づくりから」 大分県中部保健所 副所長 佐藤紀美子 氏 ②「福祉避難所」について 福祉事務所 ③ストレスチェック制度について ④社協会費と共同募金のお願いについて
第2回 平成28年10月21日	①福祉施設事業所における防犯対策 臼杵津久見警察署 生活安全課長 安田雅昭 氏 ②「福祉避難所」について 福祉事務所 ③「熊本地震により被害を受けた福祉施設の状況」について 白梅荘 事務長 石井康男 氏

⑧関係機関団体ネットワーク会議

㊤区長・民生委員児童委員と介護予防推進員との合同研修会の開催

地区社協活動を推進するうえで、まず、区長・民生委員児童委員・介護予防推進員の三者の連携強化は欠かせません。この連携強化を図るために、4日間にわたり三者の合同研修会を開催しました。

日付	研修会	参加者数	日付	研修会	参加者数
10月14日	区長・民生委員・介護 予防推進員合同研修会 (岩屋区・中田区・警 固屋区・畑区・長目 区)	34名	10月20日	区長・民生委員・介護 予防推進員合同研修会 (千怒区、彦ノ内区、 青江区、川内区、堅浦 区)	37名
10月24日	区長・民生委員・介護 予防推進員合同研修会 (無垢島区、日代全 区、四浦全区、保戸島 全区)	46名	10月27日	区長・民生委員・介護 予防推進員合同研修会 (宮本区、西ノ内区、 八戸区、入船区、川上 区、徳浦区)	41名

⑥その他ネットワーク会議

- ボランティア協力校連絡会議（3月16日）
- ボランティア連絡協議会交流会（1月30日）
- 津久見小学校区連絡会（2月17日）
- 千怒小学校区連絡会（6月10日・2月14日）
- 堅徳小学校区連絡会（6月22日・11月8日・2月16日）
- 青江小学校区連絡会（6月30日・3月8日）
- 福祉施設事業所連絡会（6月23日・10月21日）



⑨ベンチ設置事業（共募・歳末配分）

津久見市建築士会の協力により、地区集会所、バス停留所にベンチを設置します。

平成28年度設置台数13台  
共同募金による配分（千怒区・岩屋区  
畑区・彦ノ内区・四浦1区・保戸島区  
警固屋区）



（千怒区）



（保戸島区）



（警固屋区）

⑩地域助成事業（公募による配分）

市民の皆様から寄せられた共同募金を財源に、市内の福祉団体やボランティアグループ、自治会（地区社協）等の地域団体、社会福祉法人及び特定非営利活動法人等が行う市民の福祉向上のための取り組みに、助成を行います。

28年度助成団体

入船区、青江区社協、堅浦地区社協、西ノ内区社協、日見地区社協

4. ボランティア活動の推進

①ボランティアの登録及び支援事業：個人75名、グループ 22団体（464名）

グループ名	活動内容
・手話サークル「小鳩」	聴覚障がい者の手話通訳や交流活動
・ボランティアグループ「ふれあい」	施設での利用者の介助や行事介助等

・ボランティアグループ「のぎくの会」	各種イベント等の手伝い・福祉施設での作業手伝い等
・収集ボランティア「鈴の会」	古切手や使用済みテレホンカードなどを中心に収集し福祉団体等に送付
・ボランティアグループ「ふれあい電話」	一人暮らし高齢者に対し、電話による安否確認
・ボランティアグループ「あけぼの会」	視覚障がい者の支援活動や交流活動
・図書館ボランティア「たんぽぽ」	図書館での朗読奉仕（子どもへの本の読み聞かせ）
・環境保全ボランティア「子ねずみ」	市内の海岸線、国道沿線、公園等の清掃活動
・修繕ボランティア	高齢者・障がい者世帯に訪問し、家屋の簡易補修
・つくり環境美化グループ	市内の公園や周辺の植樹・緑化活動、清掃活動
・食生活改善推進協議会	食生活の改善指導等
・ボランティアグループ「りんり」	公園やイベント会場の清掃活動
・健康体操「歩み」	体操や社交ダンス等を通じて健康を広める
・くすの木サークルパパーズ	小学校の児童のために、環境整備の手伝い（津小）
・くすの木サークルマザーグース	小学生に本の読み聞かせを行う（津小）
・おたすけ会	保戸島地区の高齢者・病人の通院、入院介助
・白百合の会	観光ガイド・文化の伝承
・地域女性団体連合会	イベント運営支援など
・ボランティアグループ たちばな会	施設等訪問（演芸披露）
・たけの子の会	小学校の書写時に硬筆・毛筆の指導
・津久見高校	施設等での交流ボランティア
・友情の会	唄・踊りなどでふれあい交流

（個人登録）

・服のリフォーム（2名）	高齢者や障がい者の服のリフォームを行う
・音訳ボランティア（8名）	市報や社協だよりをテープに音訳編集し、視覚障がい者世帯に郵送
・夏のボランティア体験月間（18名）	夏休みのボランティア体験月間をきっかけに登録
・出前講師個人登録（20名）	自分の技能・技術・資格を生かし講師登録
・出前講師団体登録（8団体）	団体として、講師登録
・災害ボランティア（20名）	熊本で災害ボランティアとして復興支援活動
・その他（7名）	自分の出来る時間に活動

②ボランティアの斡旋状況：ボランティアを必要とする方への派遣を行いました。

平成28年度斡旋実績：年35回

ボランティア斡旋状況内訳		
ボランティア活動内容	件数	備考
・修繕ボランティアとして	5件	社協を介さず直接活動しているものは、計上しておりません。
・ふれあい出前講師として	23件	
・講師（出前講師以外）として	4件	
・施設での手伝い	1件	
・イベントの手伝い	2件	



(たんぽぽ)



(修繕ボランティア)



(鈴の会)



(りんり)

### ③ボランティアコーディネーターの設置

ボランティアコーディネーターを設置し、ボランティアに関する調査、育成・発掘、情報収集や発信を柱として運営を行っていきます。



### ○ボランティア活動に関する相談件数

相談内容	相談件数		
	平成26年度	平成27年度	平成28年度
登録に関すること	8件	4件	22件
派遣に関すること	34件	44件	22件
活動に関すること	62件	76件	76件
個人・団体等の支援及び意見交換	69件	79件	80件
情報提供・発信に関すること	75件	68件	61件
連絡協議会に関すること	53件	58件	25件
その他相談件数	12件	37件	37件
計	313件	366件	323件

### ④ボランティア協力校関係

ボランティア協力校とは、学校関係者と社会福祉関係者及び地域住民が協力し合って計画的・系統的に子ども達にボランティア活動の場や世代間交流の機会を提供し、その実践体験を通して「優しさ」「いたわり」「行動する勇気」と「自主性」を養い、社会奉仕と社会連帯の豊かな心をもつ人間として育てることを目的として創設された事業です。

28年度の活動協力校：市社協指定9校（小・中・高）

H28年度 ボランティア協力校活動実績

	津久見小学校	青江小学校	堅徳小学校
活 動 内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>福祉体験学習</li> <li>555クリーン作戦</li> <li>地域の方々との交流事業</li> <li>一人一鉢花育て運動</li> <li>その他</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>福祉体験学習</li> <li>地域清掃活動</li> <li>ペットボトル回収</li> <li>うばめ園、青葉会との交流</li> <li>その他</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>福祉体験学習</li> <li>地域の方々との交流事業</li> <li>施設イベントの手伝い</li> <li>空き缶集め</li> <li>その他</li> </ul>
	千怒小学校	保戸島小学校	第一中学校
	<ul style="list-style-type: none"> <li>福祉体験学習</li> <li>一人一鉢花育て運動</li> <li>地域清掃活動</li> <li>地域の方々との交流事業</li> <li>その他</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の方々と餅つき等</li> <li>地域清掃活動</li> <li>施設での交流事業</li> <li>地域の祭りの手伝い</li> <li>その他</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域清掃活動</li> <li>あいさつ運動</li> <li>河津桜の植樹</li> <li>歳末たすけあい募金活動</li> <li>地域高齢者へ年賀状</li> <li>その他</li> </ul>
	第二中学校	保戸島中学校	津久見高校
	<ul style="list-style-type: none"> <li>福祉体験学習</li> <li>地域清掃活動</li> <li>花いっぱい運動</li> <li>早朝ゴミ拾い</li> <li>その他</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>花いっぱい運動</li> <li>地域清掃活動</li> <li>地域の盆踊、祭り協力</li> <li>書き損じハガキの回収</li> <li>募金活動</li> <li>その他</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>支援学校との交流</li> <li>24時間チャリティー募金への協力</li> <li>ふるさと振興際、花火大会協力</li> <li>防犯パトロール</li> <li>校内トイレ清掃活動</li> <li>その他</li> </ul>

○福祉体験学習について

（社協職員と協力校とで福祉体験学習のメニュー作りを行い取り組みました。）

①青江小学校で福祉体験学習

「福祉」について考える学習として4年生が取り組みました。

- 認知症キッズサポーター養成講座（6月3日 31名）  
認知症キッズサポーター養成講座を開催しました。



- 高齢者疑似体験学習（6月8日 31名）  
高齢者疑似体験学習を行いました。体に高齢者疑似体験セットの装具をつけおじいちゃん、おばあちゃんになった子どもたちは、封筒を開けてみたり、本を読んだり、さまざまな体験を行いました。



● 手話学習（6月21日 31名）  
大分県聴覚障害者センターから木本サヨ子さん、木原ケイ子さんを講師に招いて、交流学習会を行いました。



● 講話・アイマスク体験（7月8日 31名）  
視覚に障がいのある麻生恒雄さんを講師に招き、パラリンピックに出場した時の話や今楽しんでいるグランドソフトボールの話、ユニバーサルデザインなどの話を聞きました。



### ⑥津久見小学校で福祉体験学習

「福祉」について考える学習として2年生、6年生と保護者が取り組みました。

● 絵手紙教室（7月7日 6年生43名+保護者）  
車いすで生活をしている原野彰子さんを講師に招いて絵手紙体験教室を行いました。



● アンプティーサッカー教室（10月15日 2年生48名+保護者）  
大分県障がい者体育協会からの紹介でアンプティーサッカーの選手を招いて、ふれあい交流を行いました



### ◎第二中学校

「福祉」について考える学習として1年生と保護者が取り組みました。

● 車いすバスケットボール連盟の方々と交流（6月4日 50名と保護者）  
事前に準備した質問に選手たちが答えてくれた後、車いすバスケットの体験を行いました。





- 絵手紙教室（7月14日 1年生50名）  
車いすで生活をしている原野彰子さんを講師に招いて絵手紙体験教室を行いました。



### ⑤夏のボランティア体験学習

夏休みを利用した、ボランティアな福祉活動を体験することにより、自分たちが住む地域社会の現状やその中で行われる福祉活動に対する理解と、ボランティア活動への積極的な参加を促進するものです。

平成28年度実績：13施設において8名の高校生・専門学校生・一般の方々がボランティア体験を行いました。（27年度は18名参加）



（白梅保育園で）



（介護施設にて）

### ⑥災害ボランティアセンター事業

災害時の被災者支援、被災地の復旧・復興には、被災地内外からのボランティアによる救援活動が大きな力となります。社協は、災害ボランティアセンターを設置運営し、「被災者を支援したいボランティアのニーズ（思い）」と「支援を受けたい被災者のニーズ（困りごと）」の窓口となり、双方の思いを「調整し・つなぐ」役割があるため、センターの運営がスムーズに行くように準備を進めました。

#### ①災害ボランティアセンターの周知（センターを市民へ知っていただく）

日 時	説明会	参加人数	場 所
5月19日	長目地区社協	31名	長目公民館
6月 9日	徳浦地区社協	26名	徳浦公民館
9月 9日	日見サロン	35名	日見公民館

#### ②南阿蘇村社会福祉協議会へ職員派遣

津久見市社会福祉協議会では、熊本地震により甚大な被害が発生した南阿蘇村社会福祉協議会へ職員を派遣し、災害ボランティアセンターの運営を支援しました。

派遣人数	派遣期間
1名	平成28年5月10日～5月14日（5日間）
1名	平成28年6月 3日～6月 7日（5日間）
1名	平成28年6月 7日～6月11日（5日間）
1名	平成28年8月17日～8月20日（4日間）

## 5. 県社協よりの受託事業

### ①日常生活自立支援事業（旧地域福祉権利擁護事業）

判断能力の不十分な認知症高齢者、知的障がい者または精神障がい者等で、かつ、親族等の援助が得られない方に対して、福祉サービスの利用手続きやそれに伴う日常的な金銭管理等を行い、在宅や施設・病院における日常生活を支援する事業です。

#### <利用対象者>

判断能力に不安のある認知症高齢者、知的障がい者または精神障がい者等で、かつ、親族等の援助が得られない方

#### <支援サービス内容>

- ◆福祉サービスの利用援助
- ◆福祉サービスに関する情報提供
- ◆福祉サービス利用料の支払い援助
- ◆日常的な金銭管理サービス
- ◆年金、手当などの受領確認
- ◆日常的な生活費の払い出し、預け入れ
- ◆医療費、公共料金、家賃等の支払い等
- ◆書類、通帳、保険証書、実印、銀行印等の預かりサービス

#### <利用料>

①専門員による訪問相談、支援計画の作成	無 料
②契約後の生活支援員による援助 ・福祉サービスの利用のお手伝い ・日常生活に必要な手続きのお手伝い ・日常的なお金の出し入れのお手伝い	1回あたり1,330円
③大切な書類などのお預かり	1カ月あたり500円

#### <申込方法>

津久見市社会福祉協議会に備えてある利用申込書により申請していただきます。事前にご本人と面会し、専門員が相談調査を行います。

<例えば> 通帳や印鑑の紛失や、家賃や新聞代の支払いを忘れてしまうことが多くなり、遠くに住む家族も心配になっていたAさん（ひとり暮らし高齢者）の場合。あんしんサポートセンターの生活支援員が、月に2回の訪問（回数は利用者ごとに話をして決定）をする中で、家賃や新聞代の支払い、生活費の支払いを支援して月々の滞納をなくし、通帳や印鑑については、あんしんサポートセンター内の金庫にて保管することで紛失を防ぐこととなった。

相談、契約の状況							相談内容
利用者区分	相談件数			契約件数			
	H26	H27	H28	H26	H27	H28	
認知症高齢者	4	2	6	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 日常の金銭管理</li> <li>• 福祉サービスの利用について</li> <li>• 今後の生活設計等について</li> <li>• 事業についての内容照会</li> </ul>
知的障がい者	2	1	4	1	0	0	
精神障がい者	0	1	3	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	0	
計	6	4	13	2	0	0	

\*平成28年度末契約件数：9件

内訳（認知症2件、知的障がい者5件、精神障がい者2件）  
（平成28年度中の解約件数は1件）

## ②生活福祉資金貸付事業

生活福祉資金貸付制度は、他の貸付制度が利用できない所得の低い世帯、障がい者や高齢者世帯に対して、その世帯の生活の安定と経済的自立を図ることを目的に、資金の貸付と必要な相談支援を行います。

### <貸付対象者>

- ◆ 低所得世帯  
世帯の収入が本事業の収入基準（生活保護費の1.8倍以内）を超えない世帯
- ◆ 障がい者世帯  
身体・知的・精神等の障害者手帳の交付を受けた方の属する世帯
- ◆ 高齢者世帯  
日常生活上、療養または介護を必要とする、おおむね65歳以上の高齢者が属し、その収入が本事業の収入基準を超えない世帯

### <貸付金の種類>

- ◆ 福祉資金  
低所得者、障がい者又は高齢者の世帯に対し、資金の貸付と必要な相談支援を行うことで、経済的自立及び在宅福祉、社会参加の促進を図ることを目的とした貸付制度です。
- ◆ 教育支援資金  
低所得者世帯を対象に、学校教育法に規定する高校、短大、大学、高等専門学校に就学するために必要な経費を無利子で貸付する制度です。
- ◆ 総合支援資金  
失業や減収により生計維持が困難になり、生活再建のための継続的な相談支援を必要とする世帯に対して資金を貸し付ける事で世帯の自立を支援する制度です。（原則、生活困窮者自立支援窓口での相談が必要です。）
- ◆ 緊急小口資金  
傷病、賃金の未払い等の原因により、一時的に著しい生活困窮に陥ったときに貸付する制度です。
- ◆ 不動産担保型生活資金  
住み慣れた我が家で老後を送れるように、所有しているお住まいの土地・建物を担保として生活資金を貸付する制度です。（土地評価額1000万円以上）

## ＜貸付決定＞

貸付は、大分県社会福祉協議会が審査を行います。審査結果によっては、資金の貸付ができない場合があります。

相談延件数			相談内容
平成26年度	平成27年度	平成28年度	緊急小口資金・教育支援資金・総合支援資金など
56件	64件	77件	

資金種別	貸付件数		
	H26	H27	H28
教育支援資金	0件	0件	2件
福祉資金（福祉）	2件	1件	1件
福祉資金（小口）	3件	4件	0件
総合支援資金	0件	0件	0件
計	5件	5件	3件

H28償還完了等件数	
種別	件数
償還完了	15件
償還免除	0件
延滞利子免除	1件



○貸付の累計件数（本年度契約分含む）

資金種別		累計件数
福祉資金	福祉費	6件
	緊急小口資金	7件
教育支援資金		7件
総合支援資金		2件
離職者支援資金		1件
計		23件

### ③フードバンクおおいた事業

フードバンクとは、賞味期限内でまだ十分食べられるにもかかわらず、箱が壊れたり、印字ミスなどで販売できない食品などを、企業や家庭から寄付してもらい、食べ物に困っている人や福祉施設（団体）などに届ける事業です。

【提供していただきたい食料品】：常温で長期保存（1ヶ月以上）が可能で簡単なもの  
 ※食料品の確保は、県社会福祉協議会が行っています。（県社協より市社協へ配布）  
 ※食料品の支援は、個人に対しては、基本的に1回限りです。

平成28年度実績

食料支援を行ったケース … 3件



## 6. 津久見市よりの受託事業

### ①地域包括支援センター社協

地域における高齢者総合相談・支援、介護予防マネジメント、包括的組織的マネジメントを担う機関として事業の充実に努めました。

※包括支援センターの実績は別紙にて

### ②障がい者の相談窓口

障がい者指定相談事業所サポートセンター竹とんぼとして、障がい者や家族、介護者等からの相談に対し、必要な情報提供やサービスの利用援助等を行いました。

※竹とんぼの実績は別紙にて

### ③寝具類洗濯乾燥消毒サービス事業

ひとり暮らし及び高齢者のみの世帯並びに身体障がい者で障がい、傷病等の理由により寝具類の衛生管理が困難な方に対して、年間2回のサービスを行いました。

#### 実績

年 度	利用者	延回数
平成25年度	3名	6回
平成26年度	2名	4回
平成27年度	2名	3回
平成28年度	2名	2回

※平成29年度より、長寿支援課にて実施。

### ④生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）の活動推進

#### ◆生活支援コーディネーター設置の背景

介護保険制度の改正の中で、国は増加する介護に関する予算を少しでも削減したいという狙いで、介護保険制度の見直しを行いました。その中で、新たに制度設計された仕組みの一つが、この生活支援コーディネーターの設置ということです。高齢者が、健康で地域で生活するためにはいろいろな課題の改善が必要となります。日常生活の維持に必要な買い物や掃除・外出支援、高齢者が生きがいをもって参加できる活動がこれまで以上に必要となり、お互いに支え合う多様な支え合いの活動の充実が不可欠となります。このような、高齢者が抱える課題を少しでも解決する仕組みづくりを行政関係機関と協力して整備することを目的として、生活支援コーディネーターの設置が行われました。

#### ◆生活支援コーディネーターの役割

役 割	①地域ニーズと資源の状況の見える化、問題・課題等の提起 ②多様な主体への協力依頼（働きかけ） ③関係者とのネットワーク化の推進 （連携の体制づくり、情報共有等） ④生活支援の担い手の養成、地域に不足するサービスの開発 ⑤地域の支援ニーズ（課題）とサービス提供主体とのマッチング
配置状況	地域班5名で担当

27年度の 取り組み	○高齢者の生活課題把握と分析、市内社会資源の把握 ①地区懇談会による課題把握 ②市内要支援1・2の方のサービスプラン分析（課題把握） ③社会資源の把握（サロンマップ・体操教室の把握）
28年度の 取り組み	○懇談会等で把握した地域課題を解決するしくみづくりの提案 つくみん安心見守りネットワーク ・市内の事業所（新聞、郵便、ガス、水道等）と見守り協定 ・市内の居宅介護支援事業所と協定（入所入院情報を民生委員へ）

## 7. 在宅福祉サービス事業

### ①福祉機器の貸出事業

#### ○貸出し状況

福祉機器名	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
電動ベット	5	11	8	6	3	4
車イス	81	72	61	41	50	41
ポータブルトイレ	11	12	6	7	15	17
ベットマット	0	0	0	0	0	0
介助バー・入浴グリップ	0	0	0	1	0	0
手押し車	0	1	0	0	0	0
エアーマット	1	0	在庫なし	在庫なし	在庫なし	0
バスボード	0	0	1	0	0	0
シャワーチェア	0	2	1	3	0	0
ベット柵	0	0	0	0	0	0
歩行器	0	2	2	1	4	0
松葉杖・杖	2	2	1	1	0	0
簡易浴槽	0	0	0	1	0	1

#### <例えばのケース>

- (1)施設や病院に入所や入院をしており、一時的に在宅へ戻る場合
- (2)介護保険を利用中であるが、旅行に行くため一週間のみ車椅子を借りたい。
- (3)介護保険を申請したが、認定結果が出るまでの間、ベットを借りたい。



(車イス)



(ポータブルトイレ)

## ②訪問理美容サービス

在宅で寝たきりの高齢者や障がい者に対して、理美容師を派遣して整髪を行いました。  
※社協より、理美容師に出張料を支払い、利用者は理美容の店内料金を理美容師に支払います。



年度	実利用者数	延べ利用回数
平成25年度	4名	13回
平成26年度	5名	10回
平成27年度	4名	10回
平成28年度	7名	12回

## ③ふれあい電話

ボランティアにより、一人暮らしの高齢者世帯へ、月2回電話による安否確認の声かけを行いました。（電話は社協より利用者宅へ行きます。）

平成28年度の利用者は8名  
（平成27年度 9名）



## 8. 啓蒙啓発活動

- ①広報紙「たちばな」発行：4回発行
- ②ホームページ・フェイスブックの運用
- ③市社会福祉大会の開催：式典・体験発表・講演会

## 9. 共同募金活動の推進

### ①共同募金運動

県共同募金会の支会として、募金活動を行いました。

平成28年度実績	3,645,917円
戸別募金	2,854,500円
法人募金	284,000円
職域募金（ボールペン）	417,120円
職域募金（ハッチ）	22,715円
グルメ散歩募金	21,840円
自販機募金	23,404円
その他募金	22,202円
預金利息	136円



## ②歳末たすけあい募金運動

平成28年度実績

2,031,753円

※本年度のチャリティーショーは、  
市民会館改修工事のため、中止  
としました。



## 10. その他事業

### ①民生委員児童委員協議会の活動支援（事務局）



（千怒小学校区連絡会）

民生児童委員・主任児童委員・学校  
区長・PTA・社協職員とで意見交換



（専門部会研修会）

市長との意見交換会

### <視察の受け入れ>

- 唐津市民児協が視察 9月23日（津久見市民児協対応）
- 諫早市民児協が視察 9月28日（津久見市民児協対応）



（唐津市民児協受け入れ）



（諫早市民児協受け入れ）

### ②その他福祉関係団体への活動支援

… 身体障がい者福祉協議会・盛人クラブ連合会・母子寡婦福祉会  
子ども会育成連絡協議会・臼津保護司会津久見分区・遺族会  
更生保護女性会・ボランティア連絡協議会・各ボランティアグループ  
各ボランティア協力校・社会を明るくする運動実施委員会  
市内福祉施設事業所等連絡会・県南福祉フォーラム津久見



### ③福祉バスの運行

福祉関係団体の研修会・大会参加時の送迎等を行いました。（乗車定員28名）

利用団体名	運行回数		
	H26	H27	H28
ふれあいサロン	53日	48日	41日
高齢者学級	5日	4日	5日
ボランティア登録団体	17日	12日	14日
市役所行事	14日	11日	9日
社協行事（サロン以外）	4日	5日	4日
福祉関係団体	5日	4日	2日
福祉施設	5日	7日	9日
地区社協	10日	8日	7日
盛人クラブ	7日	5日	7日
保育所	0日	0日	0日
民生委員児童委員協議会	4日	4日	3日
遺族連合会	3日	3日	3日
学校関係	0日	0日	0日
その他団体	5日	6日	5日
計	132日	117日	109日



平成22年度 運行日数144日  
 平成23年度 運行日数145日  
 平成24年度 運行日数156日  
 平成25年度 運行日数153日  
 平成26年度 運行日数132日  
 平成27年度 運行日数117日  
 平成28年度 運行日数109日